

子育て支援センター

8/5 夏の製作

工藤真奈美さん(日之影町在住)を講師にお迎えし、子どもさんの手形や足形を利用した作品を作りました。想像力をフルに使い、手形や足形が海の生き物などに大変身しました♪



8/18 スライムづくり

洗濯のりと水、ホウ砂水を混ぜ、スライムを作りました。ひんやり&ぷにぷにとした感触がたまらない、手づくりスライムが完成しました。



●開館日 月曜日～金曜日
●利用料 無料
10時～15時30分
0982(72)4511
※感染症等の影響により閉館になる場合があります。

■あなたの年代を教えてください(✓をつけてください)

- ☐10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代
☐50代 ☐60代 ☐70代 ☐80代以上

■広報紙を読んだ感想やご要望を教えてください

■町へのご意見や質問、要望など何でも書いてください

ご協力ありがとうございました。内容を広報紙で紹介させていただく場合があります(その場合はペンネームを表記します)。個人情報は質問などの回答以外には利用しません。

図書館からのお知らせ



夫婦ふたり、狭いキッチンの食事と収納
幸せな小さな台所
chiemi 著

狭い台所がスッキリ、心地よい空間に!憧れの暮らしを叶えるヒント。築40年のアパートで夫婦 2 人暮らし。6帖の狭い台所をスッキリ見せる収納の工夫、季節の野菜を使った簡単ごはんやのレシピも紹介。

子どもだけでつくれる 焼かないお菓子

原 亜樹子 著

すごい!焼かなくても、チーズケーキやチョコレートバーができちゃう!?火を使わないから、子どもだけでも安全においしく作れます。道具やうつわをあらうタイミングがよくわかる、おかたづけマークつき。



クジラがしんだら
江口絵理 作 かわさきしゅんいち 絵
藤原義弘 監修

クジラが死んだらどうなる?—深海という厳しい世界に生きるユニークな生きものたちの、いつときの大宴会を描いた物語。

学校へ行こう

世 GIAHS 探究 世界農業遺産を学ぶ

8/11



8月10日～12日、世界農業遺産(GIAHS)を学ぶ取組みとして、高校生や東京大学、株式会社ソラシドエアが連携したフィールドワークが実施されました。

そのうち、刈干切唄の歴史を学ぶ班では、高千穂町民謡協会長の興梠則夫さんから、刈干切唄の歴史や背景などを実際に歌を交えながら教えてもらいました。

東京大学2年の原田寧々さんは「面白おかしいエピソードなども聞けて大変勉強になった」、高千穂校高校1年の原田紗和寧さんは「中学生の頃に刈干切唄を歌ったことがあり、いろいろな話を聞けて良かった」と述べていました。

天 楽しく文化継承 孫降臨祭

8/18

8月18日、高千穂町自然休養村管理センターにて天孫降臨祭が開催されました。

このイベントは、総合的な学習の一環として高千穂中学校3年生の文化継承班による企画運営のもと、文化継承における継承者不足の課題解決策として開催。

3年生の富高桜子さんは「皆が楽しそうにしているのが嬉しかった。このイベントを通して、子どもの頃から高千穂の文化を体験し、少しでも後継者不足の解消になれば嬉しい」と述べていました。



今月の俳句

選者 田上 比呂美



今月は、町内の小中学校から、67句の作品が寄せられました。

岩戸小4年 工藤 日玉

え顔よぶ
オレンジ色の
ひまわりだ

押方小5年 戸高 美倉

こっそりと
お月見だんご
食べちゃった

押方小4年 佐藤 杏

お月見の
夜にうさぎ
見えるかな

高千穂小3年 甲斐 篤季

ぶどうたべ
むらさきいろの
ビー玉だ

岩戸小4年 佐藤 永舵

あまがえる
ゲコゲコと鳴る
音楽たい

田原小5年 茨木 應太

名月を
音でいろどる
虫の声

上野小2年 田崎 俐斗

あかとんぼ
ゆうひのまえを
とんでるよ

高千穂中1年 児嶋 佑尚

せみの声
友と笑って
帰る道